

Let's SDGs!

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGs(エスディージーズ)とは、「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称で、2015年9月の国連サミットにおいて全会一致で採択された「我々の世界を変革する: 持続可能な開発のための2030アジェンダ」で掲げられた、2030年までの国際社会全体の目標です。17のゴール(目標)と169のターゲットから構成され、「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、経済・社会・環境をめぐる広範な分野に総合的に取り組むこととされています。

持続可能な 17 の開発目標

- 1 貧困をなくそう**
あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる
- 2 飢餓をゼロに**
飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する
- 3 すべての人に健康と福祉を**
あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する
- 4 質の高い教育をみんなに**
すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する
- 5 ジェンダー平等を実現しよう**
ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う
- 6 安全な水とトイレを世界中に**
すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する
- 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに**
すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する
- 8 働きがいも経済成長も**
包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する
- 9 産業と技術革新の基盤をつくろう**
強靱(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る
- 10 人や国の不平等をなくそう**
各国内及び各国間の不平等を是正する
- 11 住み続けられるまちづくりを**
包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住を実現する
- 12 つくる責任つかう責任**
持続可能な生産消費形態を確保する
- 13 気候変動に具体的な対策を**
気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる
- 14 海の豊かさを守ろう**
持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する
- 15 陸の豊かさを守ろう**
陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する
- 16 平和と公正をすべての人に**
持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する
- 17 パートナリシップで目標を達成しよう**
持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化させる

高質な田舎をめざして

AKITA SDGs

SDGsパートナー 登録制度スタート!

SDGsを推進する企業・団体を募集します!!

秋田県 あきた未来創造部あきた未来戦略課

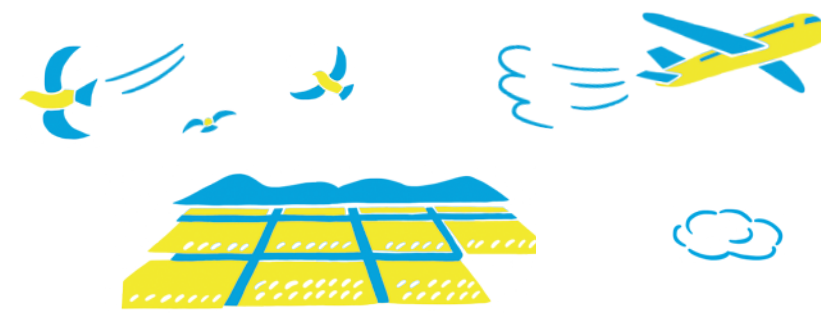
TEL: 018-860-1232 FAX: 018-860-3870
E-mail: sdgs-partner-akita@mail2.pref.akita.jp

詳しくはこちらへ
秋田県SDGs



秋田県SDGsパートナーって？

この制度は、SDGsの達成に向けた取組を実施している企業・団体を「秋田県SDGsパートナー」として登録して「見える化」し、官民一体となってSDGsを原動力とした持続可能な地域社会の実現を図ることを目的としています。



SDGsを推進する秋田県の目指す姿

本県は今、急速に進行する人口減少や少子高齢化、地域経済を支える企業や人材の確保、途上にある女性活躍の推進など、地域の存続に関わる様々な課題に直面している一方で、質の高い教育環境をはじめ、豊富で多様な資源に基づく高いエネルギー自給率、安全・安心で自給率の高い

食、独自の歴史や文化、CO2の吸収源となる豊富な森林資源といった強みや価値を有しています。

2021年、県では「秋田県SDGs推進方針」を定め、SDGsの共通理念である「誰一人取り残さない」社会づくりを進めることで、持続可能な社会の構築を目指します。



みんなで手を取り合い、豊かな秋田を未来につなぐ

経済・社会・環境をめぐる広範な課題に取り組むSDGsは、県民の皆様をはじめ、自治体や企業、教育機関、NPOなど多様な主体の理解と参画が広がり、幅広い分野と地域における様々な取組の展開が重要です。

SDGsの推進を誰もが「自分事」ととらえることが大切であり、一人ひとりの取組が豊かな秋田を未来につなぐ原動力になると考えます。



SDGsによって広がる可能性

社会的イメージの向上

SDGs達成に向けた取組をアピールすることで、多くの人に「この会社(団体)は地域の持続的発展を目指し取り組んでいる」、「ここで働いてみたい」という印象を与え、より取組方針にマッチした人材確保にもつながるなど、企業等にとってプラスの効果をもたらします。

社会の課題への対応

SDGsでは、経済・社会・環境の3側面を基に、社会が抱えている様々な課題が網羅されています。これらの課題へ積極的に対応するため、各々のSDGs達成に向けた取組を「見える化」し、その取組効果を県全域に波及させることで、豊かな秋田を未来につなげていくことができます。

誰もが活躍できる社会へ

「誰一人取り残さない」社会づくりは持続可能な秋田を確立し、将来につなげるために必要不可欠です。刻々と変化する時代の流れの中で、多様性に満ちた社会づくりや女性活躍の推進など、誰もが活躍できる社会の創出は、SDGsの達成を目指す秋田の基盤となります。

新たな事業や連携機会の創出

SDGsという社会共通の目標を見据えることによって、新たな可能性や新たなパートナーが見えてきます。様々な取組をきっかけに、地域との連携、新しい取引先や事業パートナーの獲得、新たな事業の創出など、今までになかったイノベーションやパートナーシップを生むことにつながります。

秋田県SDGsパートナー登録制度 概要

目的

SDGsの理念に基づいて取組を行う県内企業等の登録制度を設けることにより、これらの取組を広く周知します。登録を受けた県内企業等の連携を促進し、企業価値の向上、競争力の強化等を通じた県内におけるSDGsの普及及び持続可能な地域・社会づくりに向けた活動の拡大を図ります。

登録要件

- 1 SDGs達成に向けた取組方針等を宣言すること。
- 2 「経済」「社会」「環境」の3側面の取組及び目標を設定すること。
- 3 SDGs達成に向け、既に取り組み、又は登録後に取り組み具体的な取組内容を記載すること。
- 4 取組内容とSDGsの17のゴールとの関係性が明確であること。
- 5 構成員が秋田県暴力団排除条例(平成23年秋田県条例第29号)第2条第2号に規定する暴力団員でないこと。

対象者

秋田県内に本社又は支社等を有し、県内において事業活動を行う企業、教育機関、研究機関、特定非営利活動法人、地方公共団体その他の団体及び個人事業主

登録のメリット

県WebサイトでSDGsパートナーを紹介!

SDGsを推進する企業等やその取組を「見える化」しPRします。これにより、SDGsを通じた新たな連携や取組の県内への波及を目指します。

SDGsパートナー登録証を付与!

秋田県SDGsパートナーであることを証明する登録証を付与します。事業所等に掲げていただくことで、SDGsを推進していることを「見える化」できます。

県オリジナルロゴマークが使用可能!

秋田県SDGsパートナーのみが使用可能なオリジナルロゴマークを付与します。名刺等に印字いただくことで、SDGsの推進事業者であることを広く周知できます。

受付期間

令和3年10月1日から
受付スタート

登録方法 秋田県Webサイトから登録様式をダウンロード後、必要事項を記入の上、電子メールにてご提出ください。〈提出先メールアドレス〉 sdgs-partner-akita@mail2.pref.akita.jp

秋田県SDGs

検索